

# 石井宏旺くんに密着!

石井宏旺(いしいひろあき)くん 中等部2年

(語り:母)宏旺の兄がもともとヴァイオリンを習っていたこともあり、宏旺にとってもヴァイオリンの音色は、聴き慣れていたと思います。何かの縁だったのか、宏旺の通うインターナショナルスクール(キンダーガーデン)は、通う園児全員にヴァイオリンを習わせるキンダーガーデンだったので。ヴァイオリンはその子の体型に合わせて、徐々にサイズを変更していかなければなりません。ちょうど兄のお下がりも使えるし、宏旺にもヴァイオリンを弾かせてみようかと4歳から始めています。

インクルーシブクラスがあることを知り、小学校5年生からこの学院に通わせていただいています。宏旺も音楽院のお友だち、先生方をとても気に入っていて、週1回楽しくレッスンに動んでいます。宏旺のペースでゆっくり長く続けていくことで、「自分はヴァイオリンが弾けるんだ」と自信をつけさせることができたらと思っています。



PM12:30~ KMAパラダイスホール

## 通っている中学校から、お母さんと一緒に音楽院に到着!

このコースに参加している多くの皆さんが、障がいをお持ちの生徒さんです。合奏とは違う編成のアンサンブルで、基礎を含め音楽を楽しんでやることが目的です。お互い教え合いながら楽しくレッスンしています。



指導講師: 澤田若菜先生 指揮: 箕輪健太先生



PM13:00~ レクチャー2教室

## 初・中等部のためのドラマ演劇

この授業は、パペットを用いた人形劇作りによって障がいの国語力や精神的な成長を育む授業です。

パペットセラピストの講師が、子ども一人ひとりと相談しながら、パペット作りや台本作りに取り組み、人形劇として発表することを目指しておこなっています。宏旺くんは、自分で作ったカエルのパペットがお気に入りです。



指導講師: 岡 信行先生



PM14:00~ チェンバールーム

## ヴァイオリン個人レッスン

最初はレッスンに集中することが難しいときもありましたが、宏旺くんなりに音楽の楽しさ、ヴァイオリンという楽器に親しみを覚えてからは、俄然やる気に満ちて、落ち着いてレッスンができるように、毎週欠かさずレッスンをおこなっています。よくできたところ、クリアできたところは、ひと目でわかるよう、宏旺くんが選んだシールを貼り、自信がもてるよう工夫しています。



指導講師: 澤田若菜先生



国立音楽院 東京本校  
東京都世田谷区池尻 3-28-8  
TEL:03-5431-8085  
https://www.kma.co.jp



この音楽院では、好きな音楽を仕事に活かしてもらうために力を入れていることがたくさん。  
例えば、ピアノ調律科では調律師の国家資格取得を指導、エレキギターやエレキベースを木材から作るギタークラフト・リペア科では、ギター職人を目指す生徒が学んでいます。ヴァイオリン製作科では、ヴァイオリン製作の技術を習得することが出来ます。  
管楽器を修理する技術士を養成する管楽器リペア科では、リペア技術と演奏を同時に学べるのも特徴です。学院でKMA管楽器リペア工房を立ちあげており、卒業生も働いています。

ほかにも音響、照明やレコーディング技術を学ぶ音響デザイン科など、どの学科も就職先を確保できるのも学院の魅力のひとつのようです。

## 幅広い学科・学部を設けることで可能性を広げる

この音楽院では、好きな音楽を受けて、「幅広い方と交流ができるようになった」「温かい目で見守ってくれたおかげで、人前でピアノや歌を披露できるまでになった」と喜びの声が届いているそうです。

## コンサートステージも完備。環境の魅力も音楽院ならではの

閑静な住宅地にそびえ立つ校舎は、一見学校とは思えないおしゃれな作りとなっています。

1階にはテラス席を設け、お天気がいいときには生徒同士がお弁当を広げてランチを取る姿も。入り口から中に入ると、ゆつくりくつろげるオアシス空間が広がり、学生たちが思い思いに時間を過ごせるリビングサロンになっています。地下に続く階段は、まるで一流ホテルのようなアールドコの階段が続き、音響設備や照明が揃ったKMAパラダイスホールへと続きます。その隣には、最高部7メートルの傾斜天井で音響が良い、イベントホールも。

こんな贅沢な設備が、毎日の授業やライブに使われる環境が整っているのもこの学院ならではの、とても心地いい、生徒それぞれが自由に音楽を存分に楽しめるように配慮されています。またKMAパラダイスホールでは、年間を通してさまざまなジャンルのライブや授業発表イベントをおこなっているため、ステージ経験を積む機会が豊富にあるのも他音楽院にはない特徴のひとつとなっています。  
今回は、インクルーシブクラス(中等部)に通っている、石井宏旺くん(ひろあき)に取材協力をお願いし、彼の学院生活を覗かせていただきました。



国立音楽院 東京本校

国立音楽院 鳥取県南部分校

国立音楽院 宮城キャンパス